区分：単独型

**令和6年度地域支援機関向け知財活用実践定着プログラム**

**申込書**

令和　年　月　日

1. **申請者概要**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 支援機関概要 | 名称 |  | 本部所在地 | ○○県○○市 |
| 支部数 | ○箇所 | 従業員数 | ○名 |
| 連絡先担当者 | 所属 |  | 氏名 |  |
| TEL |  | E-mail |  |

1. **応募理由等**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募理由 | 【記載例】当機関は現状△△という状況であり、本事業は当機関にとって○○と考えるため応募いたします。 |
| 実施体制及び、各事業への参加予定者（数）等 | （プログラムへ参加するにあたっての体制を記載してください）【記載例】＜『対話』の手法に関するセミナー等の実施＞××名程度の参加を予定＜企業との対話の実践及び支援＞●●から代表する××名が参加を予定 |
| 事業実施後の展開 | 【記載例】○○支部での取り組みをモデルケースに、○年度には他支部にも取り組みを波及させ、△年度には組織全体で取組ができるよう、自走させていく。 |
| 知的財産に関する既存の取組 | ※特段取り組んでいなければ記載は不要です。 |

1. **想定する対話先企業**4社程度ご記載ください。なお、候補を絞りきれていない場合などは、6社まで記載できますので、ご記載ください。その際、優先順位が高い企業から記載してください。
※決まっていない場合は、あくまでも現時点の候補として記載いただくことで構いません

|  |  |
| --- | --- |
| 予定対話先 | **【記載例】**企業名（XXX株式会社）従業員数（20名）業種（製造業）　主力製品・サービス（○○用部品の製造）選定理由（事業承継が視野に入ってきている中で、現社長の頭の中にある○○部品の製造ノウハウを可視化する必要があると感じているため）**候補①：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**候補②：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**候補③：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**候補④：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**候補⑤：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**候補⑥：**企業名（　　　　　　　　　　　）従業員数（　　　　名）業種（　　　　業）　主力製品・サービス（　　　　　　　　　　　　）選定理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

1. **確認事項（チェックください）**

[ ] 本プログラムは、支援機関が主体となって実施する事業であることを了承したうえで応募します。

[ ] プログラム実施にあたって、会議室（収容人数15名以上）の提供に協力します。

□当局・請負先が作成した事例集の内容確認に協力します。

※記入いただきました個人情報等は、関東経済産業局において適正に管理し、本事業の連絡及び今後の事業等の参考としてのみ利用いたします。